

旭川市報道依頼

各報道機関 様

KJ00085986

2023年6月8日

発信課	観光スポーツ交流部観光課
担当者	浅田秀穂
連絡先	電話 0166-25-7168
	FAX 0166-26-8585
	E-mail kankou@city.asahikawa.lg.jp

分類	イベント・行事 [] 募集 [] 契約・入札 [] 会議・説明会 [] その他 [○]
日程	
発表項目 (行事名)	令和4年度観光入込客数等について
概要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>1 趣旨 毎年集計している旭川市への観光入込客数等について、令和4年4月から令和5年3月までの調査結果を取りまとめたため報告する。</p> <p>2 観光入込客数調査 観光入込客数や観光客の動向を把握し、魅力ある観光地づくりや観光客の誘致など、観光振興施策を推進するための基礎資料とすることを目的として実施する調査。</p> <p>3 調査結果概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 過去2年間断続的に続いていた新型コロナウイルス感染症拡大に伴う行動制限がなかったことや、観光需要喚起策として宿泊料金等を割り引くどうみん割や全国旅行支援を実施したことなどから、前年度に比べ大幅に増加した。 令和元年度比でも入込客数及び宿泊延数ともに7割を超えており、コロナ禍前の水準まで徐々に回復している。 新型コロナウイルスの水際対策が令和4年10月11日から大幅に緩和されたことにより、外国人宿泊延数は前年度比で大幅増加するなど、インバウンドの回復が顕著に見られ、今後に期待ができる結果となった。
添付資料	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>
報道（取材）に当たってのお願い	
備考	

令和4年度観光入込客数等について

1 観光入込客数

4, 135, 300人（前年度比258.2%）

- ・令和3年度 1, 601, 600人（前年度比94.2%）
- ・令和2年度 1, 700, 300人（前年度比33.5%）
- ・令和元年度 5, 079, 300人（前年度比96.4%）

2 宿泊延数

672, 800泊（前年度比177.3%）

- ・令和3年度 379, 400泊（前年度比94.1%）
- ・令和2年度 403, 200泊（前年度比44.5%）
- ・令和元年度 905, 800泊（前年度比96.4%）

3 外国人宿泊延数

48, 569泊（前年度比4, 850%）

- ・令和3年度 1, 006泊（前年度比74.4%）
- ・令和2年度 1, 353泊（前年度比0.6%）
- ・令和元年度 241, 344泊（前年度比98.7%）

4 月別内訳

（単位：千人）

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
観光入込客数	R4	52.1	263.2	429.7	576.1	530.4	684	354.6	216.2	296	157.3	313.6	262.1	4135.3
	R3	30.1	71.2	93.5	246.9	261.4	146.7	245.3	138.9	139.1	58.3	65.7	104.5	1601.6
	対前年(R4/R3)	173.1%	369.7%	459.6%	233.3%	202.9%	466.3%	144.6%	155.7%	212.8%	269.8%	477.3%	250.8%	258.2%
宿泊延数	R4	30.3	47.3	50.2	82.9	89.7	65.5	61.5	34.6	50.2	53	53.6	54	672.8
	R3	18.6	21.4	18.5	49.3	46.8	24.5	42.2	32	36.8	32.8	22.6	33.9	379.4
	対前年(R4/R3)	162.9%	221.0%	271.4%	168.2%	191.7%	267.3%	145.7%	108.1%	136.4%	161.6%	237.2%	159.3%	177.3%
外国人宿泊延数	R4	0	0.1	0.1	0.4	0.8	0.2	1.1	1.7	9.6	11.1	15.2	8.2	48.5
	R3	0	0	0.1	0.1	0.2	0.1	0.1	0	0.2	0.2	0	0	1
	対前年(R4/R3)	-	-	100%	400%	400%	200%	1100%	-	4800%	5550%	-	-	4850.0%

5 特徴

令和4年度は、過去2年間断続的に続いていた新型コロナウイルス感染症拡大に伴う行動制限がなかったことや、観光需要喚起策として宿泊料金等を割り引くどうみん割や全国旅行支援が行われたことなどから、令和3年度比で観光入込客数は258.2%、宿泊延数は177.3%と大幅な増加となった。

また、令和元年度比でも入込客数81.4%、宿泊延数74.3%と、いずれも7割を超えるまで回復した。

特に、10月から3月の下期には、新型コロナウイルスの水際対策が令和4年10月11日から大幅に緩和されたことにより、外国人宿泊延数は、令和3年度比で4,850%と大幅増加するなど、インバウンドの回復が顕著に見られ、今後に期待ができる結果となった。